

国立大学法人 一橋大学 技術系職員採用リーフレット

兼松講堂



一橋大学は 2025 年に創立 150 周年を迎えます

一橋大学の技術職員として一緒に働きませんか！

国立大学法人等の技術職員とは 「教育・研究」をささえる！

国立大学法人等とは、文部科学省所管の国立大学、大学共同利用機関、国立高等専門学校、研究所などの機関で構成されています。その中で、施設系技術職員は、多種多様な施設に関する計画、施工から維持保全等の業務を行う専門の技術者です。

一橋大学の施設課が担う業務 「知の拠点」をつくり・まもる！

大学運営の基盤となる施設やインフラの建設・改修の企画立案、設計、工事監理、維持管理などの業務を担い、学生や教員の教育研究活動を施設・設備、環境面からサポートします。

- ・施設の現状把握（点検、調査・保守等）
- ・整備計画の立案（キャンパスマスタープラン、インフラ長寿命化計画）
- ・新たな建物の建設、既存施設の改修、各所修繕
- ・キャンパス、建物、ライフラインの保守点検、維持管理
- ・保有資産（施設・土地）の有効活用
- ・省エネ・環境負荷低減への取組み（省エネ機器への更新等） など

労働時間、休暇等 完全週休2日制！年間休日120日以上！

・労働時間：標準的な勤務時間（※超過勤務を命ずる場合あり。）

8時30分～17時15分（休憩時間：12時～13時）

- ・完全週休2日制（土日）、入試・イベントなどの際に休日出勤を行った場合は、振替・代休を取得
- ・休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）、その他学長が指定した日
- ・休暇：年次有給休暇（年間最大20日付与）、特別休暇（リフレッシュ休暇、結婚休暇、産前産後休暇、配偶者出産休暇、育児参加休暇、看護休暇、介護休暇等）、育児休業（3歳まで）、介護休業等
- ・学内施設 附属図書館の蔵書、視聴覚資料等が利用できます。

施設系技術職員のキャリアパス等 充実した研修制度！

施設系技術職員は、取得資格、能力、勤務評価により上位ポストに昇進していきます。

また、採用後の職員のスキルアップやキャリア形成のために他機関との人事交流（2～3年）や研修等の育成プログラムが用意されています。



※上記は一例、職名、職階は各法人で異なります。

資格取得：建築士、技術士、電気主任技術者、建築設備士、エネルギー管理士、施工管理技士など

研修制度：階層別職員研修、スキルアップ研修、自己啓発支援、国際競争力支援、職員力アップ研修など

主要キャンパス

国立キャンパス（東京都国立市中2-1） 敷地面積 約29万㎡、建物床面積 約11万㎡

一橋大学国立キャンパスは、文教都市国立市にあり、東京都内にありながら四季折々に彩りを変える自然豊かなキャンパスです。また、ロマネスク様式により建築された兼松講堂や東本館は国の登録有形文化財に登録されており、附属図書館や授業が行われる本館などは、統一されたデザインで設計されています。



小平国際キャンパス（東京都小平市学園西町1-29-1） 敷地面積 約9万㎡、建物床面積 約4万㎡

かつての東京商科大学予科とその後の一橋大学小平分校（教養課程）が設置されていたキャンパスです。国立キャンパスでの4年一貫教育の開始に伴い、1996年春に小平分校は廃止されましたが、2000年度から2002年度にかけて小平国際キャンパスとして再整備されました。国際学生宿舎（学生寮）、小平国際ゲストハウス（外国人研究者宿泊施設）、如水スポーツプラザ（屋内スポーツ施設）、小平研究保存図書館、放送大学東京多摩学習センターなどが置かれています。



千代田キャンパス（東京都千代田区一ツ橋2-1-2） 敷地面積 約3千㎡、建物床面積 約1万4千㎡

かつて本学の前身である東京商科大学が校舎を構え、現在の校名の由来ともなった千代田区一ツ橋の地に建設された地上23階建ての学術総合センタービル。千代田キャンパスはこのビルの1階から9階にあります。大学院経営管理研究科と法学研究科の一部のプログラムが開講されているほか、最大523人収容可能な一橋講堂をはじめとする大小さまざまな会議室が備えられており、国際会議や学会、講演会などに利用されています。



先輩職員からのメッセージ



技術職員

財務部施設課
建築係（係員）

佐藤 晴菜

2013年度採用

日々の細かい修繕から、施設の新営・改修工事の計画・設計・積算・現場監理など、施設整備に関して幅広い業務を行っています。多くの人と関わりながら、利用者の要望を「かたち」にしていくやりがいのある仕事です。

また、育児休業や育児短時間勤務などの育児支援制度が充実しており、子育てをしながらも、同僚や上司の皆様の協力をいただき、メリハリのある働き方ができる職場です。

歴史と伝統のある建物や豊かな緑に囲まれながら、大学のさらなる発展のために、よりよい環境を一緒につくっていきましょう!!

1日の流れ(参考)

- 9:00 出勤(育児短時間勤務取得)
 - 1日の予定・メールを確認
- 9:30 打合せ(業者・学内)
 - 業者との打合せ・工事内容検討・現場調査
 - 学内関係部署との打合せ・工事日程の調整・学内への周知
 - 文部科学省への予算要求資料作成
- 12:00 昼休み
- 13:00 図面作成・書類作成
 - 改修工事等の現場調査、図面作成、積算業務など
 - 修繕の工事内容確認・日程調整・発注書類作成など
- 16:30 退勤

1日の流れ(参考)

- 7:30 出勤(早出勤務取得)
 - 1日の予定を確認
- 8:00
 - 学内周知用エネルギー使用量資料作成
 - 省エネルギー計画資料の作成
 - 工事公告資料の確認・修正
- 12:00 昼休み
- 13:00
 - 学内設備の不良個所を工事業者と現地確認、工事内容協議。
- 14:30
 - 学内部署からの修繕・改修依頼の現場調査。発注資料作成
- 16:15 退勤



技術職員

財務部施設課
電気設備係（主任）

福田 孝太

2023年度採用

前職は全国展開をしている不動産会社の電気設備職として16年間勤めましたが、家族ができ、ライフステージの変化に伴い、キャリアを見直し本学に転職をしました。実際に、ワークライフバランスはとて改善され、早出勤務制度を利用し、毎日子供の保育園のお迎えに行ける点は非常に助かっています。

また、業務内容は、大学全体の工事発注や施設管理を行うため、責任を伴う仕事ですが、自身がキャンパスを構築していく達成感を感じております。

歴史と伝統を大事にしつつも、エネルギー政策など時代に応じた結果を求められる、充実した毎日を送ってみませんか。